

補助金見直し基準チェックシート（第2次実行計画）

22

福祉課

補助金の名称 (規則・要綱名)	社会福祉協議会補助金		
	西尾市社会福祉協議会補助金交付要綱		
補助事業の概要 及び交付先	概要 交付先 (福) 西尾市社会福祉協議会 1 人件費(21人) 2 福祉まつり事業費補助金 3 各種団体補助金 4 障害者福祉団体活動事業費補助金 5 福祉車輛貸出事業		
補助金の額	平成28年度決算	平成29年度予算	平成30年度予算
	117,751,612円	115,627,000円	120,002,000円
分類	形態による分類	期間による分類	目的・性格による分類
	市単独補助金	継続的補助金	団体運営費補助金
交付期間	開始年度	不明	終了年度(予定) 未定
見直し基準 1 共通事項	ア 社会情勢の変化により補助目的は適切か		適切
	イ 市が補助すべきものか		補助すべきもの
	ウ 補助対象となっている経費の使途は明確か		明確
	エ 会計処理・実績報告が正確に行われているか		適切(2017/04/10受理)
2 個別事項 (1) 団体運営費	ア 少額の補助金か		年間10万円超
	イ 翌年度繰越金は補助金の額を上回っていないか		上回っていない
	平成26年度繰越金	平成27年度繰越金	平成28年度繰越金
	0円	0円	0円
	ウ 食糧費・旅費の割合は30%をこえていないか		超えていない
	エ 事業費補助金に切り替えられないか		検討していない
	※ 検討していない理由	人件費、事業費補助金等を含んだ補助金であるため	
(2) 補助対象経費	補助対象経費の3分の1以内か		3分の1以上である
	※ 補助対象経費の額		
(3) 人件費補助金 (積算内訳)			
3 今後の方向性	現行のまま補助を継続		
4 終期の設定	補助金交付要綱等に終期を設定しているか		設定している

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

22

福祉課

補助金の名称 (規則・要綱名)	社会福祉協議会補助金 西尾市社会福祉協議会補助金交付要綱	
①総合計画施策コード	章による分類	4 健康・福祉 安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり
	項による分類	5 社会保障
	施策内容による分類	1 地域福祉の推進
②市長マニフェスト		
③補助の終了年度までの目標を記載してください。 (可能な限り数値的な目標を記載)	地域福祉推進の中核的な組織である社会福祉協議会と行政が基本理念や方向性を共有することで、実践的な連携をより円滑に進め、これまで以上に地域に根ざした福祉のまちづくりを推進する。一方、西尾市社会福祉協議会が民間の社会福祉法人の1つであることから、将来的に自主財源をもって法人運営できるよう助言等行う。	
	上記目標は、適切な目標が設定されているか。	設定されている
④目標に対する進捗状況及び進捗率を記載してください。	地域におけるコミュニティや市民相互のつながりが弱体化・希薄化してきているなか、地域と行政を繋ぐ重要な役割を担ってもらっているが、自主財源の確保については今後も検討していく必要がある。	
	補助の終了年度までの目標を達成できているか。	進捗が見られる
⑤補助の恩恵を受ける人(受益者)を記載してください。	社会福祉法人 西尾市社会福祉協議会 ※補助の恩恵＝サービス という観点から言えば市民	
	市税の使い道として、受益者に偏りはないか。	偏りはない
⑥補助金の交付先を記載してください。	社会福祉法人 西尾市社会福祉協議会	
⑦社会ニーズ、優先度、補助の効果、メリットなどについて記載してください。	社会的孤立や虐待等、地域における様々な課題が多様化・複雑化するなか、地域福祉の推進を図るため、地域の実情に応じたサービスを効果的・効率的に提供している。また、本市が福祉施策の目標・指針を示す「西尾市地域福祉計画」において、社協の策定する「西尾市知育福祉活動計画」を一体で作成し、同じ目標に向かって活動してもらうことで、本市の福祉行政で欠くことのできない重要な役割を担っている。	
	上記内容は、公益性の観点からどうか。	メリットがある
⑧補助団体等の補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などを記載してください。	補助申請時には、毎年度、事業計画書及び収支予算書を添付してもらい、その内容について精査したうえで交付決定し、事業終了後には事業報告書及び決算明細を提出してもらい、実施状況等について確認している。	
	上記内容は、補助金の交付先として適格か。	適格である
⑨要綱等の制定年月日は何時ですか。	制定年月日	平成22年04月01日
	改定年月日(最終)	

補助金見直し基準補足調査票（第5次実行計画）

22

福祉課

項目		平成28年度決算	平成29年度決算	平成30年度予算	
補助金の額等	補助金支出額	117,751,612円	115,626,246円	120,002,000円	
	補助件数	1件	1件	1件	
	財源	国庫県費			
		その他			
		一般財源	117,751,612円	115,626,246円	120,002,000円
国庫県費等の名称					

補助金等検討委員会の評価

目標	達成度	公平性	公益性	妥当性	効率性	適格性
成果目標(指標)は適切な目標(指標)か。	目標を達成できているか。実現に近づいているか。	受益者は、公平性の観点から偏りはないか。既得権益化していないか。	社会ニーズ、優先度、補助の効果などは、公益性の観点からどうか。	成果を下げることなく、他の主体・実施方法を検討する余地はないのか。	手法改善等により、成果を下げずに効率的な交付となっているか。	補助金の使途、申請金額の根拠、財政状況などは、適格性の観点からどうか。
C	C	C	C	D	C	C
評価結果	補助金等検討委員会		補助金検討委員会からのコメント			
	見直し		地域に存在する他の民間法人や団体等の行う活動と社会福祉協議会の活動が重複していないか精査していただきたい。			
補助金等検討委員会の主な意見						
社会福祉協議会には地域福祉の担い手として活躍していただきたい。						
自主財源を確保する方法についても検討していただきたい。						
補助対象事業に対する人件費の割合が多く感じる。						
福祉センター等の指定管理料と社会福祉協議会補助金が重複しているように感じる。						